

この14年の政治活動から...

総務大臣政務官就任編 '01



平成13年、中央省庁改革で、自治省・郵政省・行政管理庁が統合。総務省の大臣政務官に新藤議員が就任しました。



なぜ、総務大臣政務官に選ばれたかというところ...

自民党議員には、地方自治の最前線である市役所経験者がいない。

だから実務型の政治に新藤議員のキャリアが必要。

小泉総理じきじきの指名だったとのウワサです。

市役所職員、市議会議員、衆議院議員という経歴は、国会議員の中で新藤さんだけなのです。

新藤政務官 この件についてお知恵を

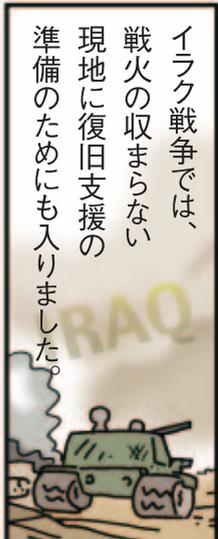
地方自治の現場を知っているのが新藤さんのイイところ。

外務大臣政務官就任編 '02

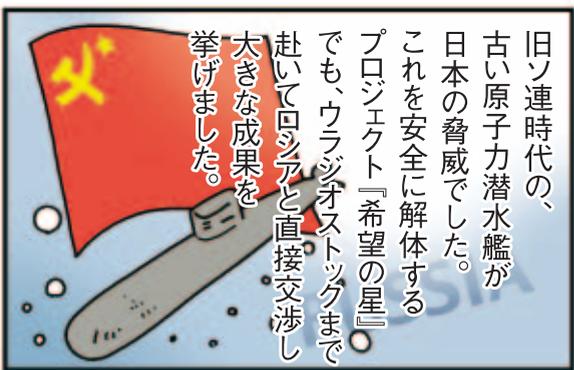


イラク戦争終了直後現地を訪れる

平成14年、第2次小泉内閣では、外務大臣政務官を拝命。北朝鮮の拉致問題、アフガン紛争、イラク戦争と、外務省がもつとも大変だったあの時です。



イラク戦争では、戦火の収まらない現地に復旧支援の準備のためにも入りました。



旧ソ連時代の、古い原子力潜水艦が日本の脅威でした。これを安全に解体するプロジェクト『希望の星』でも、ウラジオストクまで赴いてロシアと直接交渉し大きな成果を挙げました。



北朝鮮拉致問題を、カストロ議長など世界の要人に説明。国際世論の高まりのためにも奔走しました。



国際平和を追求し、顔の見える国際貢献を合言葉にして世界中を飛び回りました。

自民党国防部長就任編 '05



平成17年、自由民主党国防部長に就任。防衛政策部門の責任者として、政府に対する窓口役を努めました。

日本の安全のために、外交と安全保障問題は、切り離せない問題です。

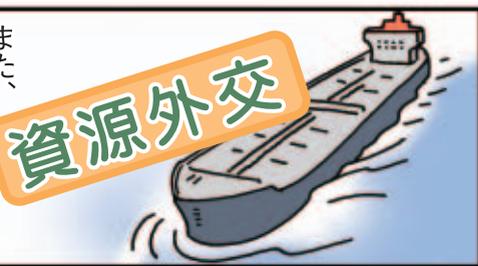


東シナ海ガス田を視察。過去に尖閣列島や北方領土も視察しています。

経済産業副大臣就任編 '07



平成19年、経済産業副大臣に就任。洞爺湖サミットで、環境先進国 日本を世界にPRする仕事に専心。



資源外交

また、日本のハイテクと引き換えに、ベトナム、インドなどから希少な資源を獲得する『資源外交』を展開しています。

この時、防衛庁の省昇格や、防衛省改革、自衛隊の国際貢献への一般法など、重要な仕事と取り組みました。

折しも北朝鮮のノドンミサイルが日本海に着水。日本の防衛体制の強化を肌身で感じた時でした。



また、ライフワークの大きな柱が中小企業対策です。議員生活11年で、新しい法律の地域指定や、規制の多かった無駄な法律の大幅な緩和など、多くの中小企業対策を実現。

- 産業集積法の指定
- 工業等制限法の撤退
- 中心市街地活性化法の指定 etc.

中小企業のモデル地区は川口・鳩ヶ谷!

という大きな流れを獲得しました。



ちよと東国原知事 お願いを やりました 宮崎